西幼だより

【教育目標】
しなやかに
たくましく

第７号　令和５年１１月１４日
新潟市立西幼稚園

（西幼稚園 HP）

運動遊びの日

園長　大矢　晃子

１０月２１日に、延期していた「運動遊びの日」を行いました。１０月になってようやく体を動かして遊ぶ心地よい気候になり、子どもたちは日々の遊びを通し、精一杯体を動かす楽しさを感じてきました。今年は、子どもたちのご家族の方や西幼稚園を卒園した１年生を招待して、全員が参加できる会を計画しました。

西幼稚園は、昨年も異年齢保育を行ってきているので、１年生とみんな仲良しです。当日は、普段なかなか会えない友達と再会し、子どもたちは大喜びで、いつも以上に活気あふれる場となりました。

玉入れは、１年生からもチームに入ってもらい、勝負しました！いつもより、あっという間にカゴがいっぱいになりました。

リレーが大好きな子どもたちは、どうしたら勝てるか作戦をたてて走ります。みんなの応援が嬉しいね。

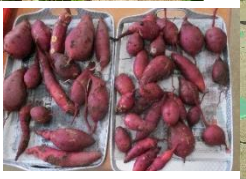
思った以上に盛り上がった、在園の保護者と卒園の保護者の対決です。子どもたちもおうちの人たちの頑張りに大喜びでした。

昨年、みんなでやった「よっちょれ」を１年生も一緒に踊りました。１年ぶりでも、よく覚えていて、西幼稚園を思い出の１つとなっていることを感じました。

様々な状況の変化から、園の行事も見直しが必要です。この運動遊びも、これまで通りにできないながらも、どうしたら子どもたち一人一人の思いの実現、経験につながるかを毎日、職員で話し合い、子どもの様子を見ながら取り組んできました。１年生が来てくれたことも励みになりました。一人一人が自分の力を発揮し、頑張る姿を我が子のように温かく見守り、応援してくださった保護者、地域の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

秋の収穫を楽しみ、味わいました。

落ち葉を集めて、焼き芋の準備をしました。
グラウンドで、サツマイモが焼けるのを楽しみに待つと、甘い焼き芋の出来上がり！
「甘くておいしい～！」とみんな笑顔でした。



異年齢の友達と一緒に楽しく遊びます。

子どもたちは、自分から心を動かした遊びに没頭し、「もっとこうしたいな。」「どうやったらできるかなぁ。」と友達とかかわり、考えたり、試したりしながら遊びを進めています。私たち教職員は、幼児期にふさわしい生活の中で、子どもの主体性を大切に遊びを支え、育んでいます。

秋の自然物、ドングリや落ち葉などを遊びに取り入れています。